

茶道をたしなむ
財団の第1回研修会で食事の場所に選んだ慈光院は、茶人で大名の片桐石州ゆかりの寺だった。その石州の伯父旦元の娘は、成瀬家に嫁いだという。つまり、片桐家と成瀬家は江戸時代初期親戚関係にあつたわけだ。

犬山は妻子家が主流だが、犬山に越して来て以来、私は表子家と裏千家の両派から「茶道をたしなまないか」と

**マイ my way
ウェイ**

公益財団法人
犬山城白帝文庫理事長

成瀬 淳子 32



2代目正虎350回遠忌の茶会

さうに、成瀬家の8代目、正佳(まさみ)の時代に屋張の殿様を招いたお茶会も石州流で行つたという記録がある。それで私は武家茶道に興味を持った。お茶席に向けて奔走しているところから、お茶席に呼ばれることが度々あつた。犬山は妻子家が主流だが、犬山に越して来て以来、私は表子家と裏千家の両派から「茶道をたしなまないか」と

茶会の席主を務める

だつたと思うが、明治村から声掛けられ、茶会の席主を務めた。席主といふのは招待主だ。とは言え、習い始められた。要するに「成瀬家は下の者に命令して点てさせねばいい身分だったんだから、それでいいのだ」というふうに思つた。そんなおおらかで、綿を如庵で行つた。如庵は大山の東に虎の350回遠忌の時には、記念の茶会を行つた。濃茶というのは、薄茶に対するもので、少し湯がないのでどうりど

う。清掃はいわば肉体労働だが、それでも保育園に預けるので、勤務時間に通勤が利くことがあります。しかし、ご先祖様から縁のある石州流で習うことになりました。師匠は、奈良は慈光院の住職夫人だ。師匠は、「成瀬さんは、お茶を点てら

れようになる必要はない。作法だけをつかり学びなさい」とおつしやつた。要するに「成瀬家は下の者に命令して点てさせねばいい身分だったんだから、それでいいのだ」というふうに思つた。しかし、ご先祖様から縁のある石州流で習うことになりました。師匠は、「成瀬さんは、お茶を点てら

れようになる必要はない。作法だけをつかり学びなさい」とおつしやつた。要するに「成瀬家は下の者に命令して点てさせねばいい身分だったんだから、それでいいのだ」というふうに思つた。しかし、ご先祖様から縁のある石州流で習うことになりました。師匠は、「成瀬さんは、お茶を点てら

(毎週土曜日に掲載します)

リンカン油脂

木口 由香理さん

(きぐち・ゆかり)

高校を卒業して歯科医院の歯科助手、飲食店などのパートを経験し、楽器メーカー、パイプの加工業者の勤務を経て25歳ころ、ゴム製品やプラスチック製品などの卸販売をすませ会社に就職。29歳の時、会社の同僚と結婚し、お互い協力しながら仕事と家事を両立させようになった。

妊娠機に仕事を辞め、専業主婦になった。無事に長女を出産し、しばらく育児に専念。次女も生まれ、39歳の時、仕事を復帰することにした。

見つけた勤め先は、社内に保育施設がある、乳酸飲料の販売会社



「好奇心と負けず嫌いで新しいことをチャレンジしてきた」と語る木口さん

毎月第1土曜日に掲載

1970年に創業し、洗剤メーカー。

総合クリーニング業者として建物総合クリーニング、ハウスクリーニング、建築用ワックス製造販売を手掛けているリン

カン油脂(名古屋市)。木口由香理さん

43歳にとって同社は、清掃作業の仕

方も任せてくる上、勤務に関しても融

通を利かせてくれるの、とても働きや

すい」という。

融通利く勤務時間 働きやすさに感謝



常に「きれいにしよう」と思って、汚れを見ると自然と体が動くという

躍進企業にも認証された。

木口さんは、コロナ禍がなければ前職を辞めていなかつた

はすで、清掃業は自

分に向いているかも

しれないとも思つた。同社では作業の仕方も任せてくれる

ので、そこが大きな

やりがいになつてい

る。また、子どもの急な病気などがあつても、木口さんの担当がしっかりしてい

て、休みを取りやす

いといふ。

木口さんが清掃をしてい

た。以前は別の清掃

社で、あまり

担当している会社

は、長続きしていなかつた。だが、同社が請

け負い、木口さんが清掃するようになる

ときに入られた。

現場ではトイレ、

廊下階段屋外の通

路などを掃除する。

掃除機でゴミやホコ

リ、チリなどを取り

除き、洗剤を使って

雑巾拭きなどを行

う。清掃はいわば肉体労働だが、それでも美を感じた。清掃をキレイにすることで、仕事の成績が分かる

ことである

が、必ずしも

遅くなる、育児に支障が出ると考

えた。販売成績は良かったが、このまま続けると昇進して帰宅時間が遅くなり、育児に支障が出ると考

えて退職。その後派遣会社に登録

し、通勤が便利な派遣会社で仕事

をするに至った。「きれい好

き」について自負もあったので、チ

ラエンジしようと思つた。

家庭での掃除とは違つた大変さ

と実感したが、清掃はキレイにな

ることである

が、必ずしも

遅くなる、育児に支障が出ると考

えた。達成感も大きかつた。ただ、1年弱ほどでコロナ禍になり、仕事が激減して辞めざるを得なくなつた。

たかったという。同社は近年女性従業員が増えており、女性が働く環境を整えている。

爽快感もあってうれしいそうだ。

また、清掃は大勢に喜んでもらえた。長く健康に働き続けたいといふ

とあります。

人生の最後に関わってきた医師

と zwar選んで良くないことがあり

り、決めかねる悩みをシャレンマと

ちらを選んでも良くないことがあ

ります。とくに人生の大きな決

断を一人でした結果、その責任の

大きさから、長い間、後悔するこ

とがあります。

人生の最後に関わってきた医師

と zwar選んで良くない人生

の一歩を踏み出しました。このまま自宅で過すとしても、どの近くで過すとしても、かに迷惑をかけるのではと悩んでいました。

二つ以上の選択肢があつて、どちらを選んでも良くないことがあります。とくに人生の大好きなことを一つ決めるときから、長い間、後悔することがあります。

人生の最後に関わってきた医師

と zwar選んで良くない人生

の一歩を踏み出しました。このまま自宅で過すとしても、どの近くで過すとしても、かに迷惑をかけるのではと悩んでいました。

私たちの人生は、選ぶことの連続です。

今日の夕飯を決め、明日に着る洋服を決めるのも、選ぶことです。

Dさんは、今まで主人の介護をしてきましたが、持病の腰の痛みが年々悪化して、これから先、いつまで主人の面倒を見ることができるか不安になります。

Dさんは、今まで主人の面倒を見ることができるか不安になります。

Dさんは、今まで主人の面倒を見ることが